

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	企画部地域づくり課	■担当係	地域支援係
■評価事業名称	コミュニティリーダー研修等実施事業		
■評価事業コード	010600 - 022	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり	
	■基本施策	01 市民主体によるまちづくりの推進	
	■施策	03 まちづくりをリードする人材の育成	
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称			
■事業の目的と概要	市内16地区の地域活動リーダーを育成し、地域活動の活性化を図る。地域活動リーダー研修会(先進地視察)の開催(H24.11.15 遠野市:綾織地区、遠野町第13区)、地域づくり講座の開催(H24.11.21 相去地区交流センター)		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	コミュニティリーダー研修等実施事業	各地区の地域活動リーダー		・地域活動リーダー研修会参加者数:42人、研修先:遠野市 ・地域づくり講座参加者数:38人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	552	238	189	90	
人件費	741	491	243	472	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,293	729	432	562	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	地域づくり講座の参加者数	64人	37人	160	38	H22年度は、3回講座の平均参加者数
02	地域活動リーダー研修会の参加者数	39人	40人	37	42	地域活動リーダー研修会1回H29年度からは、1地区当たり3人以内の参加とした
03	研修の理解度	0.857	0.473	0.243	0.619	アンケート調査による理解度(理解者数/参加者数)

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

04	地域づくり講座」参加者一人当たりコスト	20千円	20千円	2.7千円	14.8千円	フルコスト/地域づくり講座の参加者数
05	地域活動リーダー研修会参加者1人当たりコスト	33千円	18千円	11.7千円	14.1千円	フルコスト/地域活動リーダー研修会参加者数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- ☐ A. 順調
☒ B. 概ね順調
☐ C. 遅れている

達成状況の分析

地域活動リーダー研修会は、24年度から補助開始した全国地域リーダー養成塾塾生の報告を兼ねて実施し、より地域づくりに繋がる内容とした。地域づくり講座は、コミュニティビジネスをテーマにした講演、各地域の事例発表を行った。

問題点・課題等

全地区が共通するテーマでの研修、講演開催

1. 直接的な受益者の範囲

- ☐ 不特定多数に及ぶ
☒ 特定されるが多数に及ぶ
☐ 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- ☐ 大きな不利益やリスクが生じる
☒ ある程度の不利益やリスクが生じる
☐ 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- ☐ 類似の事業はない
☒ 類似の事業はあるが競合はない
☐ 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ☐ ニーズが高まっている
☒ ニーズは変わらない
☐ ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
☐ 順位が中程度
☒ 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
☒ 順位が中程度
☐ 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- ☐ 先進的またはユニークな事業である
☒ 他と同程度の事業である
☐ 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- ☐ 民間委託等の拡充は難しい
☒ 民間委託等の拡充が十分に可能
☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- ☐ 今以上の効率化や改善は難しい
☒ 効率化や改善を図ることは十分に可能
☐ 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- ☐ I. 拡充
☒ II. 継続
☐ III. 縮小・要改善
☐ IV. 民間活用・協働事業化
☐ V. 廃止・休止
☐ VI. 完了

補足説明